



## ついに実現！ 日韓協同BridgeContest！

両国の教師と生徒が授業でコラボする

2013.II.02 - 04

### 授業に国境はない

年齢も立場も専門分野も垣根を超えて、生徒たちもついに海外に飛び出した。アイデアや学びをシェアするアジアものづくりプロジェクト。

2013年1月、ソウルの中学校教員김진루선생님과 조용선생님이本校で行ったクリップグライダーのワークショップから始まった。グローバルなものづくり授業を世界に提案していくことを使命としている。

今回は初の生徒海外遠征！

プロジェクトが始まって10ヶ月、やっと生徒たちの海外遠征による授業プロジェクトが実現した。2泊3日の短い滞在ではあったが、初の海外遠征としては、実に有意義な授業体験研修となった。限られた材料の中で、示されたスパンに橋を渡すBridge Contest。韓国の公立高校生と私立中学生と同志社中学生が1つの班になり、限られた時間の中で、言葉や文化の壁を瞬時に乗り越えながら、アイデアをディスカッションし、役割分担もしながら橋模型を製作する。班ごとに強度試験を行い自分たちで橋模型の評価を行うというプログラムであった。授業計画も両国の教師が事前に打合せ、教具製作もそれぞれが役割分担を行って、両国の教師が強力して共同で作ったものであった。まさに立場も国境もこえたコラボレーションのプロジェクトとなった。

## 充実したプログラム

### BRIDGE CONTEST

未来産業科学高校  
慶熙中学  
同志社中学

### SEOUL TOUR

トウミが完全ガイド

### HOMESTAY

韓国の文化体験

### 韓国授業体験

慶熙中学

## 最大のピンチこそ飛躍のチャンス

アニョハセヨとカムサハムニダしか話せない、英語も学校の授業だけ、ホームステイ先のご家庭も第二外国語で習った英語くらい。しかし終わってみれば、言葉はそんなにわかってないのに通じ合っているという確かな実感に気づくホームステイであった。一生懸命伝えようとしている人が目の前にいるから、一生懸命理解しようとするし、伝えたいことがあるからあの手この手で一生懸命伝えようとする。



since2013

アジアものづくり授業project





